



町長日誌 No.26

町長日誌の第26号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

9月18日(日) PM9:00

連休なのですが、17日夕方から札幌で公務があり一泊してJRのスーパー宗谷で名寄に19:36到着し公用車で帰ってきました。今日18日は「中秋の名月(十五夜)」です。天気予報では曇り/雨で、お月様は見られないものと思っていましたら、下川を過ぎ天北峠を越え、上興部あたりから見事な「満月」を見ることが出来ました。実は、私は十五夜と言うことをすっかり忘れていて、公用車を運転してくれる川上さんに『町長、今日は十五夜ですよ』と言われて、瞬間、「いけない!」と思いました。私の仕事は、国や道のお役人はじめ特殊な立場の方々とお会いすることが多く、土曜も日曜も無いような毎日です。しかし、実際の町政は1900戸の皆さんの生活の積み上げで、四季折々の変化や『歳時』により動いています。それだけにうっかりしていますと私の頭の中で住民生活を忘れた行政になる可能性もあります。『忙しい』と言う字は心を亡くすると書きます。2年が過ぎ、慣れから危うく大事な事を忘れるとこでした。心の中で一人、川上さんに感謝しつつ『ああ～団子が食べたい!』と思う私でした。

9月7日(水)～8日(木)

どうも、台風14号が来そうだ。昨年の風台風(18号)から丁度1年。『進路を変えてくれ!来ないでくれ!』と言うのが、町民皆さんの一致した気持ちであったと思います。役場では、災害担当の総務課を中心に7日朝9時と午後4時に管理職会議を開き最終避難所を興部小学校・中学校・きらりと定め高齢者世帯への連絡や在宅で酸素吸入の必要な人・車椅子の人などの確認連絡体制、更には、28自治会長さんを通じての連絡体制、宇津三興橋横への土嚢積み、排水ポンプの設置、発電機の手配、学校の臨時休校するなど、準備をしました。結果は皆さんご承知の様に、若干の風雨で終わりました。本当に良かったです。しかし、備えをすればするほど食料や水の備蓄をはじめ足らぬことばかりです。限られた予算の中で、皆さんのご協力を頂きながら、「防災体制の整った町」を目指してまいります。

9月20日(火)



8月19日、ふれあい運動会

9日の興部神社宵宮祭から秋祭りが始まり、今日は豊野八幡神社の本祭りです。これで興部町内の秋祭りも終わりとなります。都合が付きましてので10時からの参拝に出席させていただきました。鎮守の森に老若男女が集まり、挨拶を交わし、お互いの近況や世間話をしながら、神主さんの祝詞と共に氏神様に手を合わせ家業の礎となっている牛馬に感謝し、お昼を食べお神酒を頂く。子供たちは、子供相撲でご褒美をもらいながら、それとなく大人たちの話を聴き、拝礼の作法も大人社会も自然に学んでいます。これが日本の財産であり、興部にはまだまだこういう地域があります。宗教と言うより「文化」として世代に関係なく集える「お祭り」の意義を改めて考えさせられた日でした。でも、相撲は女の子のほうが強そう?かな? 豊野の皆さんご苦労様でした。

まるでワイドショーのような衆議院選挙も終わり自民党が大勝し秋風と共に日本列島が急に静かになった様な気がします。明日から特別国会が始まり天変地異でもない限り小泉さんが総理大臣になるはず。町議会9月定例会も27日から始まり6時からのナイター議会で「一般質問」があります。今のことだけでなく将来を見据えた議論が国にも町にも重要と考えます。

コスモスも満開となり、秋本番。美味しいものを食べて頑張りましょう!



町長のメールアドレスは、mayor@town.okoppe.hokkaido.jpです。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 2・2131です。

